

島津理化ハイブリッドセミナー開催報告

大学×企業 ～共創する次世代の学びとイノベーション～

2026年4月17日、文部科学省・経済産業省のダブル登壇が実現した注目度の高いハイブリッドセミナーを開催しました。次世代の学びとイノベーション創出に向けた最新の政策動向や、大学と企業の連携強化に関する貴重な講演が行われました。

講演タイトル

経済産業省：『契約学科制度』の創設と関連予算事業について

文部科学省：『産業・科学革新人材』の育成・確保に向けて

島津理化：理系学部に必要な施設設備（初級編）

登壇者

経済産業省：イノベーション・環境局 大学連携推進室 係長 吉原 圭祐 氏

文部科学省：科学技術・学術政策局 人材政策課 課長補佐 高橋 佑也 氏

島津理化：執行役員 江波戸 幸博

当日の様子

総参加者数：201名（対面＋オンライン）

多くの大学関係者・企業の方にご参加いただき、会場・オンラインともに質疑も多くあり、活気あるセッションとなりました。「興味深い取り組みの紹介で大変参考になった」「目新しい情報だった」など、高い満足度をいただきました。特に、文科省・経産省の両省から直接話を聞ける機会として、参加者から高い評価を得ました。



本セミナーは、大学と企業が共に未来の学びについて考え共に創造するための重要な一歩となりました。今後も島津理化は、教育・研究現場を支える情報発信と考える場の提供を続けてまいります。